

令和7年
会報 4
月号

もくじ

- 1面 新年度に向けて
- 2面 家事援助研修会 他
- 3面 安城SC視察、理事会
- 4面 文芸、その他情報

会員数 1,114 人
男 性 752 人
女 性 362 人
(3月20日現在)

シルバー いちのみや

題字 一宮市長 中野正康 氏

発行(公社) 一宮市シルバー人材センター

〒491-0045 一宮市音羽 1-5-17 (ききょう会館3階)

編集 広報委員会会報班 TEL(0586)71-0105 FAX(0586)73-4367

シルバー事業新年度に向けて



ここ近年の各地において頻発する地震や豪雨災害、今までに経験をしたことがないような猛暑日などの自然環境の激変により、会員が働く環境は大きく変わっており、特に安全就業の観点から、猛暑日における熱中症対策は重要課題です。

また、シルバーを取り巻く環境も少なからず変わりつつあり、インボイス制度やフリーランス法の施行による法改正の変更点などを発注者に対して丁寧に説明することが重要です。

このような社会情勢の変化の中においても、生涯現役として働く意欲のある高齢者が、長年培った知識や経験を生かすことができる就業機会の提供を行うシルバー人材センターの存在価値の重要性に変わりはありません。

こうした状況の中、一宮市シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員の自主的な活動により就業機会の拡大に努め、健康で働く意欲のある高齢者であれば、いつでもシルバー事業に参加できる環境を整備し、基本目標「安心

・安全、親切・丁寧」をさらに高め、市民の多様なニーズに応えなければなりません。

さらには、「第3次中期計画」に基づき、「公益社団法人としての健全な運営」、「普及啓発活動の推進」、「会員の増強」、「就業機会の開拓と確保」、「安全就業の徹底」、「財政基盤の確立」、「独自事業と本町ふれあい広場の事業運営の推進」などの恒常的な課題を、会員、役員及び事務局が一丸となって推し進めていく必要があります。

特に「会員の増強」については、会員の確保はシルバー組織の基盤であり、安定した事業運営の根幹です。会員数は平成29年度の1,129名からコロナ禍の影響も重なり4年連続で減少していましたが、令和4年度・5年度と前年度を上回る会員数となり、令和6年度においても前年同月を上回って推移しています。今後も、会員の確保を喫緊の課題とし、入会の促進を図ります。

こうした考えを基に、一宮市及び愛知県シルバー人材センター連合会を始めとする諸団体と連携を図ります。また、スマイルTOスマイルについては更に活用をして参ります。

事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな
安心・安全・親切・丁寧

全国シルバーのスローガン
一宮市シルバー人材センター基本方針

家事援助研修会開催

2月13日(木)にききょう会館5階会議室で株式会社ドットニュースの杉 千郷様をお招きして“プロに学ぶ! 清掃研修”をテーマとした家事援助研修会を開催しました。

当日は会員12名が参加し、日頃、清掃業務に従事する会員の皆さんに、掃除の手順や掃除道具の使用方法をはじめとし、洗剤の種類・特性や箇所別の掃除ポイントなどの基礎知識を分かりやすく説明していただきました。

この2時間の研修では、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

私たちの生活の中でも活用できることばかりで、他の会員の皆さんにも知って欲しい

情報が満載でした。今回の研修会に参加できなかった方、次回は是非参加してください。



杉講師の明るく楽しい研修会の様子

大江川清掃ボランティアの実施

3月14日(木)に当センターの普及啓発活動の一環として大江川清掃ボランティアを実施しました。大江川周辺は3月25日(火)から開催される桜まつりの会場です。

46名の会員が午前9時30分に大乘公園に集合し大正橋から花祇橋の間でゴミや枯葉を拾いました。



大江川清掃ボランティアの様子

木曽川駐輪場整理班 清掃ボランティアの実施

2月26日(水)には木曽川駐輪場整理班 11名の皆さんが JR 木曽川駅及び名鉄木曽川駅・黒田駅の周辺清掃を行いました。利用者の皆さんも快適な駅利用が出来ることでしょう。

ボランティアに参加された会員の皆さん、大変お疲れ様でした。



木曽川駐輪場整理班の皆さん

何よりも 安全第一 あわてるな

令和6年度安全標語 最優秀作品 (木曾川) 稲盛 勝

安城市シルバー人材センター来所

1月21日(火)に安城市SCの岩瀬会長を始め役職員計10名の皆様が、当センター本部に來所され、シルバー事業について意見交換を実施しました。

意見交換は80歳以上の会員の就業実態についての質問をはじめとして、会員数の増強及び就業開拓がテーマとなりました。

今後の両センターの更なる発展及び相互協力を約束し終了となりました。



安城市SCとの意見交換の様子

令和6年度第5回理事会

3月27日(木)に令和6年度第5回の理事会を開催しました。この理事会が今年度最後の理事会となりました。

議題及び報告事項は以下の通りで、慎重審議の結果、全て承認されました。

【議題】

- 令和7年度事業計画(案)について
- 令和7年度収支予算(案)について
- 令和7年度役員賠償責任保険契約の締結について
- 職員給与規程の一部改正について
- 職員就業規則及び臨時職員就業規則の一部改正について
- 理事及び監事候補者選考要綱の一部改正について
- 就業機会適正基準の一部改正について
- 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて

【報告事項】

- ・正会員の入会について
- ・第3回安全就業委員会について
- ・職務執行状況の報告について
- ・事業実施状況について

第3回安全就業委員会の開催

2月25日(火)に令和6年度第3回安全就業委員会が開催されました。審議された議題は以下のとおりです。

- 1.令和6年度安全就業事業報告について
- 2.令和6年度会員事故状況について
- 3.令和6年度第2回巡回パトロールの結果について
- 4.令和6年度安全就業推進キャンペーンの結果について
- 5.令和7年度安全就業事業計画(案)について
- 6.令和7年度安全目標及び管理目標について

令和6年度2月25日時点の会員事故状況は、賠償事故10件、傷害事故13件で、昨年度より賠償事故が3件、傷害事故が2件増加しました。

賠償責任事故については、注意すれば防ぐことのできる事故が散見され、傷害事故についても、脚立や荷台からの落下等、やや不注意な事故が挙げられていました。

議題6の「令和7年度安全目標及び管理目標」は、令和7年度中目標事故件数を傷害事故10件、賠償事故6件と決めました。「事故を起こさない」という心構えを持って就業に臨んでください。

会員の文芸

俳句

(今伊勢) 八谷 博次

梅の木をつがいのメジロ 綱渡り
あぜ道にタンポポ見つけ 夢探し

川柳

(木曾川) 桐田 恵行

メキシコ湾グリーンランドで埋める気か
クリミヤは黒海埋める程でなし

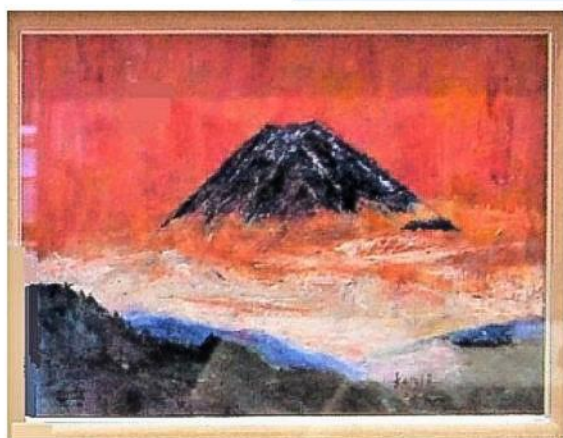
(大和) 越野 高光

白銀の村道路は黒く輪郭線
ガソリン高騰いつまで続くこのイジメ
賃上げも搾取が増えて何も変わらず

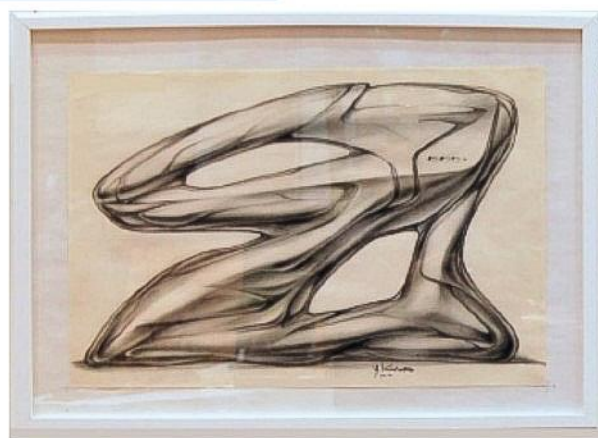
(西成) 澤田 良晴

冬の空いかや風揚げ春はコイ
年明けはおせち談義で花咲かす
かたずのむタスキつなげる箱根駆け

歴代作品展参加作品



絵画「もえる」前田賢治



絵画「無題」栗本宜信

【令和7年度年会費のお知らせ】

令和7年度年会費は令和6年度と同じく2,400円です。会費は令和6年度3月就業分(4月支払い配分金)より天引きされます。

3月就業分配分金の金額が2,400円に満たず、会費が天引きされなかった方は、必ず5月末日までに、事務局へ会費を持参してください。

ことば歳時記(卯月)

◎日永(ひなが)

春になり、昼の時間が伸びてくることをいう。実際は夏のほうが春より日が長い、心理的に冬に比べて、春は日が長く感じられる。

◎春北斗(はるほくと)

柄杓の形をした北斗七星は、大熊座にある七つの星。季節により位置を変えるが春は、北の位置にはっきり見える。船の形に見えるので地方によっては船星という。

◎海髪(うご)

紅藻類オゴリノ科の海藻。おだやかな内海に自生する。紫褐色であるが、干すと暗紫、暗褐色になる。採取したものを石灰水で煮て緑色に変化させたものは刺身のつまに使われる。波に揺れるさまが頭髮のように見えるのでこの名がある。